

「総合的な学習の時間の指導法」実践報告

佐々木 隆

プロローグ

教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則の改正に伴い 2019 年度より新教育課程による教職課程がスタートした。「総合的な学習の時間の指導法」は本務校では 3 年次配当となったため、2021 年前期にはじめての授業を担当した。教職課程ではじめて必修科目として設置された「総合的な学習の時間の指導法」について実際の履修学生の反応等を含め、実践報告としてまとめることとする。

1 「総合的な学習の時間」に関する考察

筆者はこれまでに「総合的な学習の時間」について以下のような考察を行って来た。

- ・『「総合的な学習の時間」に関する一考察—横断的・総合的・探求的な学習に向けて—』（『武蔵野教育研究』第 3 巻第 13 号、武蔵野教育研究会、2017 年 11 月）、1-13
- ・「評価に関する一考察—総合的な学習の時間と特別活動について」（『武蔵野教育研究』第 3 巻第 15 号、武蔵野教育研究会、2018 年 1 月）、1-17 頁
- ・「特別活動と総合的な学習の時間における人間形成の教育的意義」（『新教育課程研究』第 1 号、武蔵野教育研究会、2018 年 1 月）、1-15 頁
- ・「集団活動の意義—校外を意識して」（『武蔵野教育研究』第 3 巻第 16 号、武蔵野教育研究会、2018 年 2 月）、1-14 頁
- ・「人間関係の構築の必要性について」（『新教育課程研究』第 2 号、

武蔵野教育研究会、2018年2月)、1-17頁

- ・「超少子高齢社会における日本の教育改革—総合的な学習の時間の果たす役割—」(『高齢社会と地域』第1号、高齢社会研究会、2018年8月)、1-23頁
- ・「主体的・対話的で深い学びとは—総合的な探究の時間の教材の考察：超少子高齢社会を背景にして」(『高齢社会と地域』第2号、高齢社会研究会、2019年2月)、1-17頁
- ・「学習指導要領にみる総合的な学習の時間・総合的な探究の時間における評価の問題」(『新教育課程研究』第11号、武蔵野教育研究会、2019年10月)、1-16頁
- ・『総合的な学習の時間』に関する学生の意識」(『新教育課程研究』第17号、武蔵野教育研究会、2020年6月)、1-24頁

実際に総合的な学習の時間で教材として活用できるものについてはこれまでも取り扱って来た。担当科目である国際文化交流、ポップカルチャー論、英語文学などにはその内容が含まれている。SDGsをはじめ、オリンピック・パラリンピック、AIと職業、日本のアニメの海外評価など、横断的、探求的な内容である。

2 「総合的な学習の時間の指導法」のシラバス

教育職員免許法施行規則では「総合的な学習の時間の指導法」は1単位の必修科目となっているが、筆者の本務校では再課程認定では2単位として教職課程のカリキュラムを編成したため、全15回の授業計画とシラバス⁽¹⁾となっている。

授業テーマ・授業概要 中学校及び高等学校の学習指導要領により
総合的な学習の時間に求められている探求的・横断的・総合的な学

習の意図を理解する。具体的な事例について検討する。検討に当たってはグループワークを活用するとともに、協同作業を通して問題解決していくことを学ぶ。また、協同作業等を通じた学びにおける評価の問題についても議論し、指導の仕方、学習活動の評価方法を理解する。

到達目標 探究的な見方・考え方をもちながら、横断的・総合的な学習を行うことを通して課題の解決に取り組み、総合的な学習の時間の指導法等について以下の観点を中心に進める。

知識：理解の観点：探究的・横断的・総合的な学習を説明できる。

汎用的技能の観点：インターネットを活用し、PCの各機能を駆使して、資料・教材研究をまとめ、適切に表現することができる。

態度・志向性の観点：広範な事象を多様な角度から俯瞰してとらえることができる。各教科等との関連を図り、具体的な事例を準備することができる。グループワークを通して、相手の考えを知り、主体的に参加することができる。

- 第1回 ガイダンス（授業計画の確認及び講義の進め方等について。遠隔授業の場合の対応の仕方について）学習指導要領より「知識基盤社会」「総合的な学習の時間」とは何か／教育課程における「総合的な学習の時間」の役割
- 第2回 探究的・横断的・総合的な学習とは何か／「総合的な学習の時間」の目標及び内容とは
- 第3回 主体的・対話的で深い学びによる総合的な学習とはどのようなことか／グループワーク：総合的な学習にふさわしい事例の検討／講評
- 第4回 事例 探求的な見方・考え方、横断的・総合的な学習の内容／グループワーク：教科を意識してどのような要素が含まれているかを検討する／講評
- 第5回 総合的な学習の時間の年間指導計画について及び単元計

画について／学習指導要領の「総合的な学習の時間」と単元についての理解を深める。

- 第 6 回 グループワーク 単元計画にみる主体的・対話的な学びについて／検討と講評
- 第 7 回 主体的・対話的な学びを通じた問題解決能力への導き（集団活動と人間関係）／グループワークの方法等について／「個と社会」に関するリサーチ及びグループワークの準備
- 第 8 回 総合的な学習の時間と特別活動との関連について（年間指導計画と地域との連携や社会教育施設等の利用）／課題「どのように総合的な学習の時間を実践するか」の提出／課題にむけてのリサーチ／社会教育施設にはどのようなものがあるかをリサーチ
- 第 9 回 探究的な学習の過程 1 指導方法について／リサーチ方法やインターネットの利用について
- 第 10 回 探究的な学習の過程 2 資料の作成方法について／情報機器を利用したプレゼンテーションについて
- 第 11 回 総合的な学習の時間の指導（グループワークと個人の役割を含む）
- 第 12 回 総合的な学習の時間の評価（グループワークと個人の役割を含む）
- 第 13 回 各教科の横断的・総合的な学習に内容の指導の観点について
- 第 14 回 グループワーク：探究的な学習の事例にはどのようなものがあるか／探究的な学習の具体的な事例とその指導方法について
- 第 15 回 グループワークのフィードバック
全体のまとめ（生徒の学習状況に関する評価と留意点につ